

# 2021年度 6年生講座

日	月【算数】	火【㊟特訓】	水【社会・理科】	木【㊟特訓】	金【国語】	土【土曜特訓】
<b>新6年</b>  <span style="font-size: 48px; font-weight: bold;">2</span> 月	1	2	3	4	5 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30、6:40～8:20 6年 前期 第1回 話題と文脈	6 <b>午前10:00～12:00【補習教室】</b>  <b>午後1:00～1:50【補習教室】</b>  <b>午後2:00～4:00</b>  <b>『読解と要約』教室</b> 辞書とノートを忘れずに!
	休講【1/25(月)～2/4(木)】					
7 休講  補習はありません。	8 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30、6:40～8:20 6年 前期 第1回 数列の規則性 図形の規則性	9 休講  補習はありません。	10 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30【社会】 6㊟ 第6回 日本国憲法 午後6:40～8:20【理科】 6㊟ 第1回 生物と自然環境	11 建国記念の日 休講  補習はありません。	12 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30、6:40～8:20 6年 前期 第2回 ことがらを説明する	13 <b>午前10:00～12:00、午後1:00～1:50【補習教室】</b> <b>午後2:00～7:00</b> 【1組】 午後2:00～3:10 算数 線分図と面積図の攻略① (和差算と分配算①) 午後3:15～4:25 理科 生物の実験・観察問題① 【2組】 午後2:00～3:10 理科 生物の実験・観察問題① 午後3:15～4:25 算数 線分図と面積図の攻略① (和差算と分配算①) 午後4:35～7:00 社会 歴史①－政治・外交史の攻略①
14 休講  補習はありません。	15 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30、6:40～8:20 6年 前期 第2回 約数と倍数・分数	16 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30 ㊟特訓 午後6:40～8:20 ㊟特訓	17 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30【社会】 6㊟ 第7回 日本の国会 午後6:40～8:20【理科】 6㊟ 第2回 水溶液の性質	18 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30 ㊟特訓 午後6:40～8:20 ㊟特訓	19 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30、6:40～8:20 6年 前期 第3回 共通点をまとめる	20 <b>午前10:00～12:00、午後1:00～1:50【補習教室】</b> <b>午後2:00～7:00</b> 【1組】 午後2:00～3:10 算数 線分図と面積図の攻略② (和差算と分配算②) 午後3:15～4:25 理科 生物の実験・観察問題② 【2組】 午後2:00～3:10 理科 生物の実験・観察問題② 午後3:15～4:25 算数 線分図と面積図の攻略② (和差算と分配算②) 午後4:35～7:00 国語 読解、接続詞の攻略①、長文記述
21 休講  補習はありません。	22 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30、6:40～8:20 6年 前期 第3回 約数と余り、倍数と余り	23 天皇誕生日 休講  補習はありません。	24 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30【社会】 6㊟ 第8回 日本の内閣・裁判所 午後6:40～8:20【理科】 6㊟ 第3回 中和	25 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30 ㊟特訓 午後6:40～8:20 ㊟特訓	26 午後4:50～8:20 午後4:50～6:30、6:40～8:20 6年 前期 第4回 要約	27 <b>午前10:00～12:00、午後1:00～1:50【補習教室】</b> <b>午後2:00～7:00</b> 【1組】 午後2:00～3:10 算数 線分図と面積図の攻略③ (年令算と差集め算①) 午後3:15～4:25 理科 生物の実験・観察問題③ 【2組】 午後2:00～3:10 理科 生物の実験・観察問題③ 午後3:15～4:25 算数 線分図と面積図の攻略③ (年令算と差集め算①) 午後4:35～7:00 社会 歴史②－政治・外交史の攻略②
28 休講  補習はありません。	<p>◎2/5(金)から、新6年生としての受験勉強がスタートします。授業をしっかり受けて、自分のものにして下さい。「自分に厳しく」「言い訳のきかない克己心」です。授業の復習をしっかりして下さい。4～5日たって、あるいは、1週間後、2週間後にまたやりなおすことが大切です。それだけ時間をかけなければ、自分のものになりません。考え方、理屈をおさえることを心掛けて下さい。忘れた頃に繰り返す、それがコツです。但し、6年生は火・木曜日の補習教室において、㊟特訓を開講します。ここで受験勉強できちんとおさえておくべき基礎事項・基本問題をもう一度復習していきます。暗記する作業も始めます。7月まで続けます。個々の中学校によっても違いますが、入試問題の3～5割の基礎点部分を確実にとれるようにして、9月からの展開を有利にいきます。生徒各自の家庭学習としても、当然やらなければならない部分を㊟特訓として、いっしょにやっていきたいと思えます。「家庭学習がこの教室にある。」これが“現代流”のやり方です。火・木曜日とも全員の参加を期待します。</p> <p>◎土曜特訓も始めます。これは月・水・金のカリキュラム授業とは別に、入試問題への橋渡しをする演習講座です。具体的な問題演習から基本にさかのぼってのプレイバック授業もその都度入れていきます。</p> <p>☆自分の考えや気持ちを相手にきちんと伝えて、自分を正しく理解してもらうことは、毎日の生活でとても大切なことです。そうしたコミュニケーション能力を身につけていきましょう。合格する子は、ここが違うぞ!</p>					

志望校合格にむけて がんばろう!